

【申請団体】

(取組実施主体が**単独**の場合は以下に記載)

申請団体名	
(申請団体の) 代表者の職・氏名	

(取組実施主体が**協議体**の場合は以下に記載)

申請団体名		
(申請団体の) 代表者の職・氏名		
代表団体	団体名	
	事業での役割	
協議体構成団体①	団体名	
	事業での役割	
協議体構成団体②	団体名	
	事業での役割	
協議体構成団体③	団体名	
	事業での役割	
協議体構成団体④	団体名	
	事業での役割	
協議体構成団体⑤	団体名	
	事業での役割	

1 事業名

--

2 事業の目的及び課題 (200字以内)

※ 今回申請する事業を実施することにより解決を図ろうとする、東日本大震災、若しくは、原子力災害を契機とした地域課題又は復興支援活動等を行うNPOの現状等を記載下さい。

例① 東日本大震災により、〇〇地域の人々は〇〇となり、〇〇の課題を抱えている。〇〇事業を実施し、〇〇をすることにより、〇〇の解消を図りたい。

例② 原子力災害による影響により、〇〇は〇〇や〇〇などの課題を抱えている。〇〇事業を実施することにより、〇〇などの解消を図りたい。

例③ 本県の復興・被災者支援活動を行っているNPO法人等は、活動をおこなううえで〇〇や〇〇の課題を抱えている。〇〇事業を実施することで、〇〇の解消を図りたい。

3 事業の対象者（ターゲット）（200字以内）

※ 当該事業の対象者について、具体的に記載願います。

例① 県内外の一般の方々

例② 〇〇市民、〇〇町民、〇〇地域の住民

例③ 復興支援活動に取り組んでいる団体、〇〇〇〇（具体的な団体名）

4 事業の必要性（200字以内）

※ 当該事業を実施するにあたり、そのニーズを把握している場合は、具体的に記載願います。例えば、アンケート結果、支援する相手方の人数、行事・イベント等であれば、参加者及び参集者の人数など。

例① 〇月〇日の〇〇新聞によれば、〇〇市の〇%が〇〇の支援を求めている。

例② 〇〇（行事名）に、県外から〇〇名が参加見込み。

例③ これまでの実施してきた活動のなかで、〇〇といったニーズを把握している。

例④ 避難指示区域の見直しなどに伴い、〇〇といった新たなニーズを〇〇より把握している。

5 事業内容

【実施取組1】【例：②】※実施要領第4（4）の①～③のどの分野に該当するか番号を記載してください

（取組内容がわかる見出しを記載する）

主な活動地域：

実施期間：H / 月～H / 月末

【取組内容】（各200字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

例 毎週、〇〇地域の〇〇に対して、〇〇のため〇〇や〇〇を実施する。

（昨年度採択団体のみ記載）

※ 前年度に選定された団体の取組である場合は、どの点が前年度の取組から発展しているか具体的かつ簡潔に記載願います。前年度とは別の取組である場合は、記載不要です。

例 前年度の取組による〇〇の成果/課題を波及させる/克服するため、新たに〇〇に取り組

むこととしている、〇〇の取組を改善し〇〇として行うこととしている、対象者や対象エリアをより鮮明にしている、など。

【実施取組2】【例：①】※実施要領第4（4）の①～③のどの分野に該当するか番号を記載してください

（取組内容がわかる見出しを記載する）

主な活動地域：

実施期間：H / 月～H / 月末

【取組内容】（各200字以内）

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

例 毎月1回、〇〇のために〇〇を開催し、〇〇を参集し〇〇を実施する。

（昨年度採択団体のみ記載）

※ 前年度に選定された団体の取組である場合は、どの点が前年度の取組から発展しているか具体的かつ簡潔に記載願います。前年度とは別の取組である場合は、記載不要です。

例 前年度の取組による〇〇の成果/課題を波及させる/克服するため、新たに〇〇に取り組むこととしている、〇〇の取組を改善し〇〇として行うこととしている、対象者や対象エリアをより鮮明にしている、など。

※実施取組に合わせて、数を追加してください。

6 事業効果（200字以内）

【直接的効果】

※ 当該事業を実施することにより、どのような効果が生まれるか具体的に記載してください。

例① 震災の影響により、〇〇の課題が生じているが、〇〇を実施することにより、〇〇人程度の住民が〇〇となることができる。

例② 原子力災害の影響により、〇〇の課題が生じているが、〇〇を実施することにより、県外から〇〇人程度の参加者が訪れ、〇〇の体験を通して、〇〇することができる。

例③ 復興支援活動等を行うNPO等に対し、〇〇や〇〇による活動支援を行うことで、当該NPO法人等の〇〇が〇〇される。

【波及的効果】

※ 当該事業を実施することにより、どのような影響が広がり伝わっていくか記載してください。

例① 〇〇の取組を行うことで、他の地域や他団体に対して、徐々に〇〇や〇〇といった効果が広がっていく。

【情報発信】 ※ 郵便、TVや新聞、インターネット等での周知方法

周知方法（各種メディアや団体間の連携など）を具体的に記載してください。

7 事業スケジュール（月ごと、箇条書き）

月	実施取組 1	実施取組 2
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		

※ 表が足りない場合は、適宜追加してください。

8 事業の実現性（200字以内）

※ 当該事業が計画倒れとならないよう、現時点で確定していることや、これまでの経験・実績などを踏まえて当該事業の実現の可能性を具体的に記載してください。

例① 当団体は、昨年〇〇の地域において、〇〇を実施してきた実績があることから、申請事業である〇〇の実施については、昨年度の〇〇と同様のため特に問題ない。

例② 申請事業である〇〇については、既に相手方（連携先）である〇〇の了解を得ており、当該補助金の採択を受けることが出来れば、十分実施可能である。

例③ 当団体のスタッフには、〇〇の資格を持つ者（〇〇の経験を積んだ者）がおり、〇〇の実施に関しては特に問題ない。

9 今後の活動計画（200字以内）

※ 仮に今回採択された場合、来年度以降どのように活動を発展させていくか記載してください。

10 特記事項 (アピールポイントなど) (200字以内)

※ 特に説明しておきたい事項、アピールポイントありましたら記載してください。

11 その他の助成金

① 当該申請事業について、行政以外の他の助成金も受けている。答えが「はい」の場合のみ②へ	はい/いいえ
② 他の助成金を受けているが、当該申請事業と明確に区分することができる。答えが「はい」の場合のみ③へ	はい/いいえ
③ 他の助成金名： 他の助成金の助成対象取組： 他の助成金の助成対象経費：	

※ ①について、当該申請事業に対し、他の行政の助成金も受けている場合は申請できません。

※ ②の回答が「いいえ」の場合は応募できません。

注意) 上記は、あくまでも記載例であり、例文の〇〇を埋めてください
という趣旨ではありません。

何を目的に、どのような事業に取り組むのか、具体的かつ簡潔に自由に記載してください。